

# 審査講評

第32回いしかわ景観大賞には、公共・民間を問わず、大規模施設から小規模な取り組みまで、建築・土木・造園といった分野に加え、まちづくり活動など多様な21件の応募がありました。

これらを一次の書類審査で8件に絞り、二次の現地審査を経て、いしかわ景観大賞に「一人一花in能登半島」を、また、いしかわ景観賞に「THE TERRACE SAIGAWA」、「KAJI FACTORY PARK」、「龍助町・西町北国街道まちなみ協議会」の3件を選出しました。

選出された作品は、いずれも、地域や場所の特性を丁寧に読み解き、課題に向き合いながら、自然・歴史・文化、そして周辺環境との調和を大切にされた優れた景観形成を実現しています。なかでも「一人一花in

能登半島」は、能登震災からの復旧・復興を広域で支援し、地域に潤いを、そして復興を目指す人々に希望と励ましを与える活動として高く評価されました。

景観とは、単独の施設や活動の美しさや魅力にとどまらず、自然と人工、歴史と文化が織りなす背景と調和し、人々に安らぎや心地よさ、そしてときには活力をもたらす総体として形成されるものです。こうした優れた景観が、能登から加賀に至る県土全体に広がっていくことを期待しています。

審査委員長  
(石川県景観審議会計画部会長) **坂本 英之**  
(金沢美術工芸大学名誉教授)

## 表彰対象

県内において、良好な景観(次の1から6に掲げるような景観)の形成に顕著な功績のあった、次の方が対象です。

- 景観の形成に寄与した建築物等で概ね5年以内に新築、移転、外観変更等をしたものの所有者(事業者)、設計者及び施工者
- 景観の形成のために積極的な活動を行った団体(NPO法人、公益法人や協議会、商店街などの任意団体)又は個人

- 1. 総合的なまちなみ景観**  
住宅街・商店街・工業団地などの全体としてのまちなみ景観
- 2. 水や緑と調和する景観**  
水や緑などの自然を活かし、周辺との調和を図った景観
- 3. いろどりと潤いを与える景観**  
モニュメント、ストリートファニチュア、建築物等のデザインや色彩等がいろどりと潤いを与えている景観
- 4. 歴史や文化を感じる景観**  
歴史や文化などの地域の特徴を活かした景観
- 5. 個性的で楽しい景観**  
建物のライトアップ、ショーウィンドウ、開放ギャラリー等で、人々を楽しませる景観
- 6. その他**  
本賞の趣旨に適合し、地域の景観形成に貢献しているもの

## これまでの表彰(大賞)

第1回 (平成6年)	◎真脇遺跡公園及び縄文真脇温泉	能 都 町	第21回 (平成26年)	◎Share金沢	金 沢 市
第2回 (平成7年)	◎新石川橋及び周辺	金 沢 市	第22回 (平成27年)	◎金沢城公園玉泉院丸庭園及び玉泉庵	金 沢 市
第3回 (平成8年)	◎金沢市民芸術村	金 沢 市	第23回 (平成28年)	◎片町きらら	金 沢 市
第4回 (平成9年)	◎大聖寺川ふるさとの川地区	加 賀 市	第24回 (平成29年)	◎B's 行善寺	白 山 市
第5回 (平成10年)	◎能登中居さとの道	穴 水 町	第25回 (平成30年)	◎金沢工業大学・国際高等専門学校白山麓キャンパス	白 山 市
第6回 (平成11年)	◎もく遊りん	鶴 来 町	第26回 (令和元年)	◎輪島KABULET	輪 島 市
第7回 (平成12年)	◎宮本三郎美術館	小 松 市	第27回 (令和2年)	◎金沢駅西広場シェルター・キャノピー	金 沢 市
第8回 (平成13年)	◎プレーゴ	金 沢 市	◎のと九十九湾観光交通センターイカの駅つくモール	能 登 町	
第9回 (平成14年)	◎西田幾多郎記念哲学館	宇ノ気町	◎近江町ふれあい館	金 沢 市	
第10回 (平成15年)	◎山中温泉ゆげ街道街なか再生・目抜き通り整備協議会	山 中 町	◎国立工芸館	金 沢 市	
第11回 (平成16年)	◎能美市立寿保育園	能 美 市	◎和倉温泉湯つりパーク・ウォーターフロント魅力向上事業	七 尾 市	
第12回 (平成17年)	◎金沢駅東広場(もてなしドーム・鼓門)	金 沢 市	◎金沢港クルーズターミナル	金 沢 市	
第13回 (平成18年)	◎輪島市馬場崎通り 馬場崎商店会	輪 島 市	◎山中温泉 こおろぎ橋	加 賀 市	
第14回 (平成19年)	◎金沢鞍月用水	金 沢 市	◎清水建設北陸支店新社屋	金 沢 市	
第15回 (平成20年)	◎北金沢の家(古民家再生)	金 沢 市	◎寺井町活性化協議会(てらかつ協議会)による街並み景観の創出	能 美 市	
第16回 (平成21年)	◎白山ろくテーマパーク 大巻どんと橋	白 山 市	◎山代スマートパーク	加 賀 市	
第17回 (平成22年)	◎しいのき迎賓館・いもり堀	金 沢 市	◎ダイダゲン株式会社 北陸支店	金 沢 市	
第18回 (平成23年)	◎輪島・千枚田あぜの万燈	輪 島 市	◎福島こども園	能 美 市	
第19回 (平成24年)	◎こまつの杜	小 松 市	◎七尾城登山口駐車場休憩案内所	七 尾 市	
第20回 (平成25年)	◎キッズアカデミー太陽丘保育園	金 沢 市	◎石川県立図書館	金 沢 市	
			◎木場湯公園 東園地	小 松 市	
			◎Node Kanazawa	金 沢 市	
			◎ひばりキッズガーデン	金 沢 市	
			◎金沢市立中央小学校、金沢市立玉川こども図書館、金沢公文書館	金 沢 市	
			◎HOKUBI KANAZAWA	金 沢 市	
			◎金沢美術工芸大学	金 沢 市	
			◎金沢スタジアム(城北市民運動公園)	金 沢 市	
			◎いしかわ動物愛護センター	津 幡 町	
			◎北陸新幹線小松駅・小松駅東口広場・Komatsu 九	小 松 市	
			◎加賀依緑園	加 賀 市	
			◎岡田研磨株式会社 高松工場	かほく市	

※第1回から第26回までは景観賞を省略しています。 ◎景観大賞 ○景観賞

■主催/石川県  
■後援/石川県市長会、石川県町長会、(一社)石川県建築士会、(一社)石川県建築士事務所協会、(一社)石川県建設業協会、(一社)石川県測量設計業協会、石川県屋外広告業協同組合、(一社)石川県造園緑化建設協会、(公社)石川県観光連盟 (順不同)

令和8年2月

# 令和七年度(第32回) いしかわ景観大賞



石川県  
写真:一人一花in能登半島

# いしかわ景観大賞

七尾市、輪島市、珠洲市  
穴水町、志賀町、能登町

## 一人一花in能登半島

活動主体：一人一花 in 能登半島 実行委員会

活動内容：地域住民の住民組織などが主体となり、能登半島地震の公費解体などで空き地となった場所に、全国の支援者らと協力して花を植えることで、地域に彩りを与え、憩いの場となる「コミュニティガーデン」を能登の各地に整備している。  
また、庭づくりの専門家による維持管理のアドバイスなど、地域が主体的にコミュニティガーデンを継続していくためのサポートも実施している。



出会いの一本杉ガーデン（七尾市一本杉町）



かみまちガーデン（輪島市鳳至町上町）



まーちゃんガーデン（珠洲市飯田町）

震災からの心の復興の象徴として、花のある空間が人々に憩いや安らぎを与えるとともに、彩り豊かな景観が地域に明るさと希望をもたらしている。また、花植えの活動を通じたコミュニケーションが賑わいを創出し、景観づくりを介して地域の絆を深めることにも寄与している。

### いしかわ景観大賞概要

石川県は、白山や美しい能登、加賀の海岸など多彩な地形が織りなす自然環境を始めとして、のどかな里山、歴史的・伝統的な町の佇まいなど、優れた景観資源を有しています。県では、この優れた景観資源を保全するため、全国初の取り組みとして「景観条例」と「屋外広告物条例」を一本化した「いしかわ景観総合条例」を平成21年1月に施行しました。

「いしかわ景観大賞」は、県民の皆様の景観形成に対する意識を高めることを目的に、良好な景観の形成に顕著な活動を行った団体又は個人を顕彰するもので、今年で32回目となります。県民お一人お一人の景観づくりの取り組みが、ひいては地域の個性を磨き、品格を高め、交流人口の拡大や地域の活性化に大きな効果をもたらすと考えています。

# いしかわ景観賞

金沢市中央通町

## THE TERRACE SAIGAWA

事業者：株式会社ユナイテッドオフィス  
設計者：株式会社R.E.A.D.  
施工者：株式会社豊蔵組  
完成年度：令和6年度



犀川の川筋景観を活かし、建築と自然が調和する洗練されたデザインを実現。地域住民が自由に通り抜けできる路地を設け、前面道路沿いの広場とベンチが開放感と憩いを提供し、外観に木格子を採用することで地域性と温かみを演出している。

かほく市大崎

## KAJI FACTORY PARK

事業者：カジレーネ株式会社  
設計者：株式会社浦建築研究所、そら植物園株式会社  
施工者：株式会社トーケン  
完成年度：令和7年度



外観は県産材のムルーバーで繊維の極細糸を表現。工場の見学スペースやウェルカムガーデンをはじめとした、地域に開かれた、にぎわい創出の工夫がされている。また、産業観光施設として地域の活性化に寄与している。

小松市龍助町・西町

## 龍助町・西町北国街道まちなみ協議会

活動主体：龍助町・西町北国街道まちなみ協議会  
活動内容：町衆文化の代表である「曳山」が似合う通りをコンセプトに、建物の審査を通し、沿道の景観保全・形成を行い、イベントを通し、賑わいの創出も行っている。



格子戸や土蔵など歴史的景観を維持しながら、祭り等の伝統を守りつつ、歩行者天国によるにぎわい創出や、防災訓練といった地域課題にコミュニティ全体で取り組み、地域の活性化に寄与している。